

⑰ 3.出来形及び出来ばえ II.品質	工種 下水道工事	a	a'	b	b'	c	d	
		<input type="checkbox"/> 評価対象項目の履行状況（評価値）と品質関係の試験結果のばらつきとから判断する。 【関連基準、土木工事施工管理基準、その他設計図書に定められた試験】 ※ばらつきの判断は別紙-4参照。 別紙-3の作成は別紙-5により行う。					<input type="checkbox"/> 品質関係の試験結果が規格値、試験基準を超え不適合に該当する。	
		【評価対象項目】 <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 1. 品質管理において、設計図書の定めているとおりに行われており、かつ満足していることが確認出来る。 <input type="checkbox"/> 2. 材料の品質及び規格が、設計図書の仕様を満足していることが証明書類で確認できる。 <input type="checkbox"/> 3. 管渠工の設置において、設計図書の定めのおりに行われていることが確認でき、かつ目立った屈曲や沈下が無いことが確認出来る。 <input type="checkbox"/> 4. 管渠に影響を与えるクラック及び変形がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 5. 管渠において漏水箇所がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 6. 管渠止において止水滑材や接着剤等のはみ出し等がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 7. 管渠継手部及びマンホール連結部の目地仕上げが、設計図書の仕様を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 8. 掘進機に関する諸機能等の詳細図、仕様及び応力計算書の提出がされていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 9. 推進管の方向・勾配の測量、路面及び近接構造物の水準測量、ジャッキ圧の測定、支圧壁・土留壁の状況、土質状況の変化、推進管の状況等の測定・観測が行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 10. 切羽の泥水圧または土圧、排土量、推力、管中心位置、掘進量、作業時間等を毎日記録していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 11. 推進管工等の裏込め材料が充分充填されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 12. マンホール工において、連結部には止水シール・止水ゴムが適切に使用されていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 13. マンホール工において、各部材にはクラック及び漏水がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 14. マンホールの足掛金物の位置、方向が適正であり、また、鉄蓋設置においては、ガタツキがなく、仕上がり天端高も適正であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 15. インバート工は形状、勾配が設計図書の仕様を満足し、漏水がないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 16. インバート工は、その表面仕上げが適切であることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 17. 掘削時の土留め方法や推進時の掘進方法による、周辺地盤への影響が無かったことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 18. 埋戻工において、締め固めが適切な方法で施工されており、工事終了後の沈下が見られないことが確認できる。 <input type="checkbox"/> 19. 舗装復旧において、その施工が設計図書の仕様書を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 20. 立坑等（指定架設物）の施工及び仕様材料において、設計図書の定められているとおりに行われていることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 21. 地盤改良工において、使用材料の管理記録が整理され、品質管理を適切に行っていることが記録で確認でき、設計図書の使用を満足していることが確認できる。 <input type="checkbox"/> 22. クラックが無い。 <input type="checkbox"/> 23. その他（理由 _____） 					①当該「評価対象項目」のうち、評価対象外の項目は削除する。 ②削除項目のある場合は削除後の評価項目数を母数として、比率（%）計算の値で評価する。 ③評価値（%）＝該当項目数（ ） ／対象評価項目数（ ） ④なお、削除後の評価対象項目数が2項目以下の場合はc評価とする。	
		次ページに続く						

3.出来形及び出来ばえ

下水道工事

●判断基準

Ⅱ.品質

		ばらつきで判断可能			ばらつきで判断不可能
		50%以下	80%以下	80%を超える	
評価値	90 %以上	a	a'	b	a'
	75 %以上 90 %未満	a'	b	b'	b
	60 %以上 75 %未満	b	b'	c	b'
	60 %未満	b'	c	c	c

注 試験結果の打点数等が少なくばらつきの判断ができない場合は評価対象項目（評価値）だけで評価する。